



**教員の業務過多を解決
あなたの副担任として
生徒と保護者を
正確にサポートするAI**



- 1、AIプロジェクトの目的
- 2、教職員専用AI
 - 機能
 - 性能
- 3、授業で使える生徒版
- 4、今後の日程

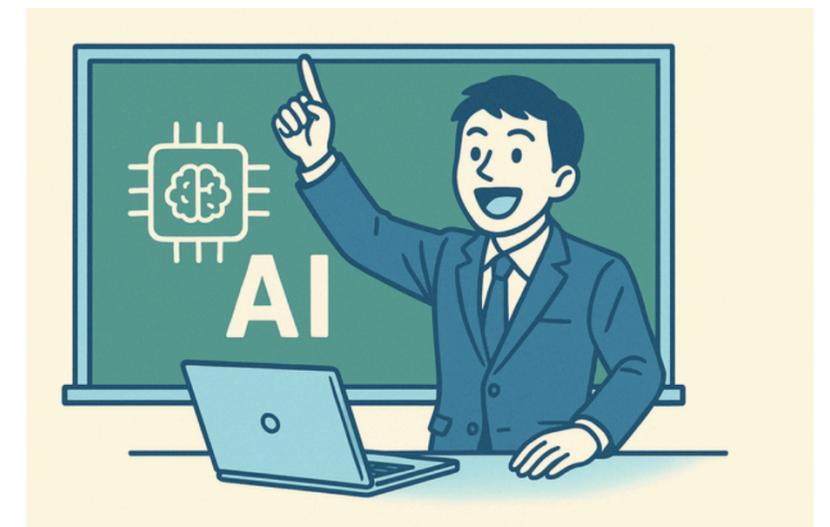
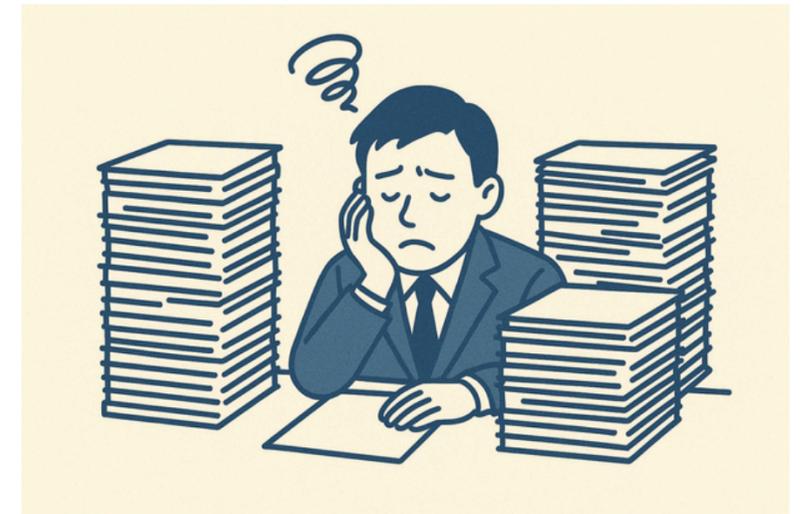
教員の業務時間

教員業務を支援する専用AI

文部科学省は「勤務時間上限ガイドライン」
(月45時間/年360時間)を制定。
しかし、教員の業務過多が解決されていない



民間企業も深刻な人手不足になっているが、
AI導入が進み業務効率化が進んでいる。そこで、
教員の業務支援に特化した専用AIを提供し実験
そこから、さらに専用AIを改善するプロジェクト



まずは使ってみよう



〇〇学校用
利用ID 〇〇〇〇
パスワード 〇〇〇

教員AI フクたんの利用URL
<https://edu-ai.jp/teacher/>

教員用AIの機能について



The screenshot displays the main interface of the Teacher AI Fukutan system. At the top left is the logo and tagline: '教員専用AI フクたん' (Teacher AI Fukutan) with '安全 & 正確なAIで あなたの業務負担を軽減します' (With safe and accurate AI, we reduce your business burden). Below this are three level selection buttons: '小' (Elementary), '中' (Middle), and '高' (High), along with a '使い方マニュアル' (Usage Manual) icon. The interface is divided into several functional areas:

- 業務支援 (Business Support):** Includes buttons for '学習指導案' (Lesson Plans), 'ファイル読み込み' (File Upload), 'ファイル問題作成' (File Problem Creation), '教員用スピーチ' (Teacher Speech), 'テキスト問題作成' (Text Problem Creation), and '教員用調査業務' (Teacher Survey Business).
- 個別支援・相談 (Individual Support & Consultation):** Includes 'イラスト作成' (Illustration Creation), 'AIと対話' (AI Dialogue), and '自由研究相談' (Independent Research Consultation).
- コミュニケーション (Communication):** Includes '保護者メール' (Parent Email) and '生徒用メール' (Student Email).
- 指導・評価 (Guidance & Evaluation):** Includes '作文添削' (Essay Correction), '文章校正' (Text Correction), '字数調整' (Character Count Adjustment), and '文章翻訳' (Text Translation).

教員AI フクたんの利用URL

<https://edu-ai.jp/teacher/>

利用ID ○○○○

パスワード ○○○

- 1, 学習指導案 (小中高の切替)
- 2, ファイルから小テスト作成
- 3, テキストから小テスト作成
- 4, イラスト作成
- 5, 保護者用メール
- 6, 児童用メール & 生徒用メール
- 7, AIと対話する
- 8, 自由研究相談
- 9, 教員用スピーチ
- 10, 教員用調査業務
- 11, ファイル読込
- 12, 文章校正
- 13, 字数調整
- 14, 文章翻訳
- 15, 英作文添削 (中高のみ)

教職員用AIのフクたんの24機能の例



BACK <<< 保護者用のメールフォーマットを学習したAIです。ただいま、追加中！

● メール送信案を書く ○ メール返信案を書く

山田さん

子供が夏休み明けから来ない。心配

メール文案

メール文案はこちら: テキストで出力 WORDで出力 メール送信

件名:【お子様の登校についてのご相談】〇〇学校 保護者様へ

本文:お世話になっております。〇〇学校の〇〇でございます。

平素より、当校の教育活動に対しまして多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。保護者の皆様には日々お子様の成長を見守り、ご家庭においても温かいご支援を頂き、誠にありがとうございます。

さて、今回は山田さんのお子様の登校についてお話しさせていただきたくご連絡いたしました。夏休み明けからお子様在学校にきていないとのことで、私たち教職員も大変心配しております。お子様の様子やご家庭での状況について、何かお困りのことやご事情がございましたら、ぜひお聞かせいただければと思います。

お子様の健康や学びの環境が整っているかどうか、私たちも気にかけております。もし何かご支援が必要であれば、学校としてもできる限りのサポートをさせていただきますと考えております。

この件につきまして、ぜひ一度お話しできる機会を設けられればと存じます。ご都合の良い日時をお知らせいただければ幸いです。

BACK <<< 教材などのテキストを張り付けると、そのまま小テストの問題を作成します。

小テスト作成AI

科目選択: 社会

問題作成の元テキスト:
京都から教員方面に侵攻し、越前中央部へ攻め込む予定でしたが、ここで近江の「浅井長政」が朝倉方に寝返ったという報告が入ります。浅井長政は、織田信長の妹「お市」(おいち)が興入れた相手でした。

当初、浅井長政が寝返ったという報告を聞いても織田信長は信じていませんでしたが、お市が織田信長に手紙を送ったことで、ようやく織田信長は、浅井長政の謀反が事実だと認めます。そして織田信長は、京都への撤退を余儀なくされました。幾多の戦を経て「朝倉義景」が足利義昭に和議を嘆願したことにより、両者の戦いは一時休戦することになったのです。

小テストを作成する

小テストのたたき台はこちら: テキストで出力 メール送信

【問題6】(記述問題)
織田信長が鷹を預かることになった理由と、その後の結果について説明してください。

【問題7】(考察問題)
織田信長が桶狭間の戦いで少ない兵力で勝利を収めた理由は何だと思いますか？自分の意見を述べてください。

【模範解答】

【問題1】(選択肢問題)
- 解答: b) 1560年
- 解説: 桶狭間の戦いは1560年に起こりました。この戦いで織田信長は今川義元と対峙しました。

【問題2】(選択肢問題)
- 解答: c) 今川義元
- 解説: 桶狭間の戦いで織田信長は駿河の今川義元と戦いました。

【問題3】(選択肢問題)
- 解答: c) 教盛
- 解説: 信長は出陣する前に家臣を勇気づけるために「教盛」という舞を披露しました。

保護者用テンプレートメール

小テスト自動作成

BACK <<< 学校内のプリントなどに使うための著作権を優先した画像生成AIです。

イラスト作成

AIプログラム「DALL-E3」にリクエストして、好きな絵を描いてもらいましょう。好みの絵柄に近づけるには、出来るだけ具体的に指示するのがコツです。出来上がったイラストはダウンロードも可能です。

なおAIによって生成されたイラストは商用も含め自由に利用可能という利用規約のAIを使用していますが、人間のイラストレーターと同様に既存のイラストと似てしまう場合がありますので利用にあたっては十分ご注意ください。

黒板と教室

生成する

ダウンロード

イラスト作成

BACK <<< 生徒の小論文を張り付けると、添削します。大学入試用のため、辛口です。

添削文書はこちら: テキストで出力 WORDで出力

スマートフォンの普及と現代社会

現代社会において、スマートフォンは私たち高校生を含めた多くの人々の日常生活に深く浸透している。総務省の調査によれば、10代のスマートフォン保有率は90%を超えており、まさに一人一台が当たり前の時代となっている。かつてはパソコンや携帯電話が主な情報端末であったが、スマートフォンの登場によって、インターネットへのアクセスやSNS、動画視聴、オンライン学習など、あらゆる機能を手のひらで利用できるようになった。その利便性は計り知れず、私たちの生活スタイルや価値観に大きな影響を与えている。

まず、スマートフォンの最大の利点は、情報収集とコミュニケーションの手段が格段に広がったことである。分からないことがあればすぐに検索し、学習の助けにできる。また、友人や家族との連絡も、LINEやSNSを通じて瞬時に取ることができ、遠く離れた人とも簡単に繋がることが可能だ。特にコロナ禍においては、学校が休校になった際にも、オンライン授業や課題の共有など、スマートフォンを使って学習を継続することができた。こうした体験を通して、多くの生徒がスマートフォンの便利さと重要性を実感したはずである。

しかし、その一方で、スマートフォンには弊害や課題

小論文添削を開始する

内容になると思われる。
参考表現・言い換え例・書き換え例:
・「特にコロナ禍においては」→「特に新型コロナウイルスの影響が大きかった際には」
・「健康への影響」→「身体的および精神的健康へのリスク」
・「私たち自身も主体的に意見を出し合い」→「私たち自身が主体的意見を出し合い、行動していくことが求められる」

【2. 構成・論理展開】
評価概要:
本文は、序論・本論・結論の構成が明確で、段落間の流れも十分に維持されている。しかし、一部の段落での情報の展開がやや平坦になっているため、さらなる工夫が求められる。

良い点の詳細分析:
序論でスマートフォンの普及状況を具体的に述べることで、読者の関心を引いた後、本論でそれぞれの利点・課題に的確に言及している点が高く評価できる。結論では、未来に向けた考察があり、論文全体の緩やかな閉じ方が印象的である。

課題点の詳細分析:
一部の段落の展開が直線的であるため、論理のつながりが弱い部分がある。また、各段

小論文・英作文の添削

教職員用AIの特徴

① 教職員用にカスタマイズ

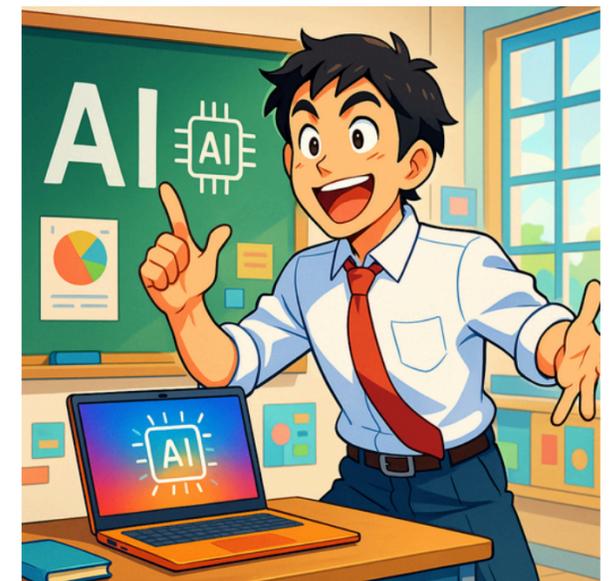
学校現場にあわせて、文部科学省の学習指導要綱などの学習データが入っていてカスタマイズされています。

② 教職員用の安全性

学校教育用なので、利用したデータが外部に使われたり、学習されたりをしない専用AIです。国際規格をもつISO27001の環境下で、国内リージョンサーバーを使っているため、教員も使える設計。

③ 教職員用の正確性

通常のAIは、ハルシネーションなどの間違いを多くおこします。しかし、公務員用・教員用は特殊設定により、回答に多様性がないという弱点と同時に、間違いが少ないという長所を持っています。

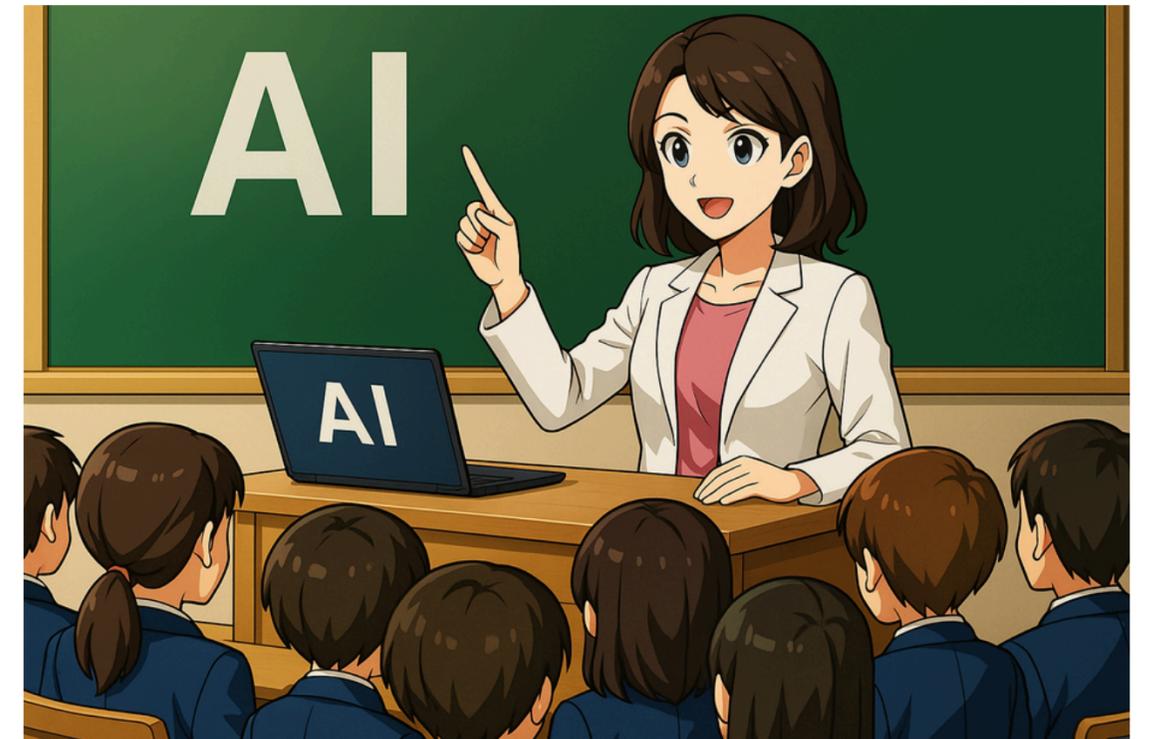


まずはベータ版の無料体験

開発へ向けた実証実験に協力していただくために
先行導入の学校を募集しています。

- ・ AI活用に興味のある学校
- ・ AI活用に興味のある教育委員会

利用データを取りながら、
意見交換の機会などもいただき、
開発に協力をいただける団体です。



第3回 AI活用教育賞

AIを味方に、
子どもの可能性を広げる教育を

対象：一般

AI活用エデュケーション部門 ↓

対象：18歳以下

次世代AI活用クリエイター部門 ↓



実証実験で無償提供
ヒアリング・データ分析
秋以降
追加開発
本格的なリリース

8月 第3回 教育AI活用賞
全国の教員からの提案による
入賞アイデアをAIに実装開発



村井 宗明

Murai Muneaki

元文部科学大臣政務官
AIエンジニア

小学生の時からプログラミングを覚えてゲーム開発。
衆議院議員に3期当選して、史上最年少で文部科学大臣政務官に就任し、教育ICTのトップランナーになった。
政界引退後、ITエンジニアとして、ヤフー株式会社・LINE株式会社に勤務。
文部科学省の子どもの学び応援システム、文部科学省の給付金申請システム、経済産業省教育産業室のシステムなどを開発した。
また、民間企業においても、GAKKEN、数学検定協会、市進学院などのシステムを開発。
現在は、東武トップツアーズ チーフデジタルオフィサー。
公務員専用AIマサルくん、農協専用AI金次郎の開発者



【参考・生徒用】 授業で使えるAI教材

普段の業務がAIになる時代に合わせて、AIを使いこなす人材を育成

<https://edu-ai.jp/student/>



サイトから
お試しく下さい

① 英語の和訳・英作文の対策

生徒たちに無限で英語の問題を出して、その場で和訳添削、英文添削などを実施

② 小論文の対策

大学入試用の小論文採点システムを組み込んで、様々な問題を生成してAIが採点をするシステム

③ 志望理由書の作成

大学のアドミッションポリシーなどを検索で取得して、その子の良いところを組み合わせることでAIが志望理由書を作成